報道発表資料

東京消防庁　Tokyo Fire Department

令和６年８月２６日

都内在住・在学の学生からデジタルデザインを募集
「東京消防庁 -Project Rescue-」

都内在住・在学（１８歳以上）の学生の方々に、当庁の喫緊な課題のひとつである「救急車の適時・適切な利用」について、東京消防庁が展開するインターネット広告やデジタルサイネージなどのデジタルデザインを制作していただく企画です。
学生が真剣に社会問題と向き合って制作してくださったデザインを用いて、広報展開していくことを目的としています。

１　『東京消防庁 –Project Rescue-』とは

当庁の救急出場件数は令和３年以降に急増しており、令和５年中の救急出場件数は９１８，３１１件で、過去最高の件数を記録しました。これを受け当庁では、「救急車の適時・適切な利用の促進」というテーマを掲げ、全庁を挙げて重点的に広報を推進しています。

東京消防庁では「救急車のひっ迫」という近年の大きな課題について、救急車を本当に必要とする方のもとへ向かわせるため、その適時・適切な利用について多くの方にご理解・ご協力をいただけるよう各種呼びかけをしています。

しかしながら、この課題を一朝一夕で解決することは難しく、従来とは異なった広報も取り入れながら展開していく必要があります。

そこで今回、SNS やインターネット広告のような若い世代の目に触れる機会の多いデジタル媒体に対して、その若い世代の方々自身が作成したデジタルデザインを募集し各所で展開していく「東京消防庁 –Project Rescue-（プロジェクト　レスキュー）」と題した公募企画を実施することとしました。

ネーミングについては、学生達の力を借りて共に歩んでいきたいという想いから「Project Rescue」を掲げ、さらに頭文字を取ると「PR」となり、「広報」という意味の「Public Relations＝PR」と意味が重なるように掛けて名付けています。

また、学生の皆様にとっては、本企画を実践的な社会経験の場ととらえ、就職活動や将来のキャリア形成に役立つ機会としてもご活用いただければと考えています。

2　募集期間

２０２４年９月１日（日）から同年１０月１５日（火）

3　対象者

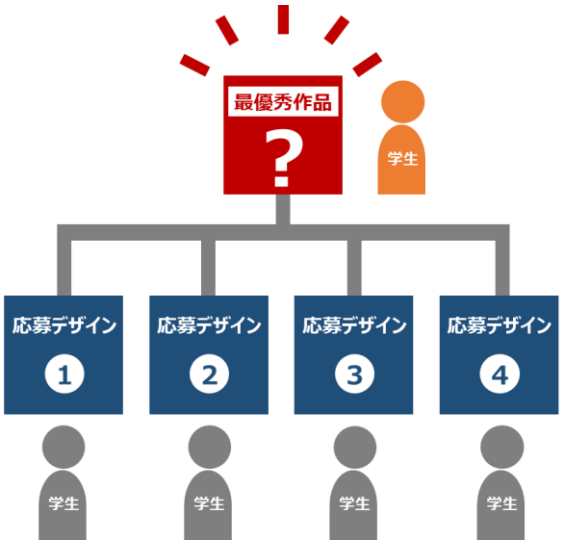
都内在住・在学の学生（１８歳以上）※応募時点

4　審査について

応募された作品は外部有識者の審査等を経て４作品まで選考します。その後、東京消防庁公式Ｘの投票機能を活用して広く大勢の方々による投票を実施し、その中で得票数１位となったデザインを「最優秀作品」として表彰します。最終採決はＸを活用することで、広く世間の皆様に最後の１作品を決定していただくこととしています。

＜参考＞：東京消防庁公式Ｘでの投票例

※参考：R5.11月の投稿（計1,100票取得）



5　最優秀作品の展開先

東京消防庁が展開する各種 SNS やインターネット広告のバナー表示、街にある大型ビジョンなどのデジタルサイネージ等の広報媒体に起用し、テイストを揃えたデザインを様々な場所で展開して繰り返し広報することで刷り込み広報による広報効果を狙います。

■ インターネット広告（Yahoo、Googleバナー広告）

■ 各地デジタルサイネージ

6　最優秀作品受賞者特典

最優秀作品に選ばれた方には貴重な体験を提供し、若者により深く当庁の魅力を感じていただきたいとの思いから、次の３つの当庁が実施する大型イベントやバックヤードツアーに招待させていただく予定です。

⑴　東京消防出初式（２０２５年１月６日（月））

⑵　水の消防ページェント（２０２５年５月もしくは６月某日）

⑶　東京消防庁のバックヤードに潜入ツアー（日時未定）

東京消防出初式

水の消防ページェント

東京消防庁バックヤードに潜入ツアー

※画像はイメージです

7　本企画チラシ

8　本企画ＵＲＬ及びＱＲコード

https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/hp-kouhouka/project_rescue/index.html

問合せ先

東京消防庁㈹　電話　3212-2111
広報課報道係　内線　2345～2349